


監査報告書

平成30年5月15日

社会福祉法人 親和会
理事長 高宮 眞樹 殿

監事 工藤 経 芳 

監事 黒田 充 洋 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

監査実地報告書（提案事項）

監査を行った監事の意見は報告書のとおりですが、決算事務処理等に一部改善が必要な事項と、事業運営において今後積極的に継続・推進していただきたい事項がありますので、提案事項としてまとめました。

会計監査日時	平成 30 年 5 月 15 日 (火曜日)	午前10時～午後4時
業務監査日時	平成 30 年 5 月 15 日 (火曜日)	午前10時～午後4時
監査場所	特別養護老人ホーム 三愛園	
監査立会人	施設長 佐藤 勝士	事務次長 宮崎 淳二
監査内容	事業全般並びに会計全般	
<p>[監事の意見及び提案事項]</p> <p>1 決算事務について</p> <p>① 引当金について</p> <p>現行、当法人では退職給付引当金については計上されておりますが、賞与引当金、徴収不能引当金については計上されておられません。</p> <p>重要性の乏しいものについては計上しないことができるようになっておりますが、今後、検討を要します。</p> <p>② 小口現金から仮払いする際には、領収証の受領が必要です。</p> <p>2 事業運営について</p> <p>事業運営については、特に指摘・提案するものではありませんが、施設稼働率の低下がみられます。入所申込み待機者の減少や要介護3以上を入所要件とする制度改正、入所者の重度化、高齢化による入院者の増加等で、これからも厳し状況が続くと思われまます。今後は、利用者の健康管理に努めるなどして施設稼働率の維持・改善に努めていただきたい。</p>		